

# Prisma Access Browser アクティベー ションとオンボーディング

docs.paloaltonetworks.com

#### **Contact Information**

Corporate Headquarters: Palo Alto Networks 3000 Tannery Way Santa Clara, CA 95054 www.paloaltonetworks.com/company/contact-support

#### About the Documentation

- For the most recent version of this guide or for access to related documentation, visit the Technical Documentation portal docs.paloaltonetworks.com.
- To search for a specific topic, go to our search page docs.paloaltonetworks.com/search.html.
- Have feedback or questions for us? Leave a comment on any page in the portal, or write to us at documentation@paloaltonetworks.com.

#### Copyright

Palo Alto Networks, Inc. www.paloaltonetworks.com

© 2024-2024 Palo Alto Networks, Inc. Palo Alto Networks is a registered trademark of Palo Alto Networks. A list of our trademarks can be found at www.paloaltonetworks.com/company/trademarks.html. All other marks mentioned herein may be trademarks of their respective companies.

#### Last Revised

July 15, 2024

## Table of Contents

Prisma Accessエンタープライズ バンドル ライセンスによる新	
規Prisma Access Browserのアクティベート	5
スタンドアロン <b>Prisma Access Browser</b> ライセンスのアクティベート	9
Strata Cloud Manager上へのPrisma Access Browserのオンボー	
۴	13
オンボーディング前のタスクの完了	14
IdP設定の追加	14
Prisma Access Browserのオンボーディング	16
ステップ1 - ユーザー	16
ステップ2 - Prisma Accessの統合	16
ステップ3 - ルーティング	17
ステップ4 - SSOアプリケーションの適用	18
ステップ5 - ダウンロードと配布	18
ステップ6 - ブラウザ ポリシー	19
新規ユーザーのオンボード	20
<b>Prisma Access Browser</b> ロールの割り当て	21

Prisma A	ccess Bro	wserロー)	ルの割り	白く	 ••••••

4



# Prisma Accessエンタープライズ バンドル ライセンスによる新 規Prisma Access Browserのアクティ ベート

どこで使用できますか?	何が必要ですか?
Strata Cloud Manager	・ 製品のアクティベーション リンク
• Panorama	<ul> <li>アクティベーションにはSLS(Strata Logging Service)が必要</li> </ul>
	<ul> <li>CIE(Cloud Identity Engine)が付属しており、アクティベーション時にスピンアップ</li> </ul>
	・ カスタマー サポート ポータル アカウント

このタスクを開始する前に、前提条件を参照してください。

- クラウド
- Panorama

## Prisma Accessエンタープライズ バンドル ライセンスによる新規Prisma Access Browserのアクティベート

## クラウドマネージドPrisma Access Browserバンドルラ イセンス

Palo Alto Networks から、アクティベーションするライセンスを記載したメールが届いたら、ア クティベーション リンクを使用してアクティベーション プロセスを開始します。

**STEP 1** メールの[Activate Subscription (サブスクリプションをアクティベート)]を選択します。

### 🊧 paloalto

<b>4</b> .»	Secure Enterprise Browser with Prisma Access Enterprise	Valid thru 12/31/2025
	Licensed Quantity: 2000 Mobile Users	

- STEP 2 Prisma Accessライセンスのアクティベーション、Prisma Access ライセンスの割り当て、およびサービス接続の計画に関する指示に従ってください。
- STEP 3 引き続きPrisma Access Secure Enterprise Browserライセンスとアドオンを割り当ててください。[Products (製品)]または[Add-ons (アドオン)]は、契約に基づいてデフォルトで有効になっています。
- STEP 4| Prisma Accessエンタープライズ対応のセキュア エンタープライズ ブラウザを選択します。

これは、<u>PAモバイルユーザー</u>ライセンスの割り当てと似ています。Prisma Access Browser複数のPrisma Accessテナントにライセンスを部分的に割り当てて有効化することができます。 以下に例を示します。

- 5,000ユニットのPrisma Access Browserエンタープライズ モバイル ユーザーを購入できます。
- 以下を割り当てることができます:
  - PoCテナントに1,000ユニット(これは最低限必要な数量)
  - 実稼働テナントに3,000ユニット
  - 後で使用できるように1,000ユニットを非アクティブのままにする
- STEP 5 | Prisma Access Browser管理ガイドにアクセスしてPrisma Access Browserを管理してください。
- STEP 6 (オプション) 管理者がPrisma Access Browserを管理できるようにロールを割り当てます。

Prisma Accessエンタープライズ バンドル ライセンスによる新規Prisma Access Browserのアクティベート

Panorama管理Prisma Access Browserバンドル ライセンス

Palo Alto Networks からアクティベーションするライセンスを記載したメールが届いたら、アク ティベーション リンクを使用してアクティベーション プロセスを開始します。



Panoramaのマルチテナンシーでは利用できません。

STEP 1| 電子メールで[Activate Subscription (サブスクリプションをアクティベート)]を選択します。

#### 🊧 paloalto

<b>(</b> ).»	Secure Enterprise Browser with Prisma Access Enterprise	Valid thr
1	Licensed Quantity: 2000 Mobile Users	12,01,202

- **STEP 2**| Prisma Access (Panoramaで管理) ライセンスのアクティベーション手順に従います。
- STEP 3 引き続き、使用可能なアドオンを有効にします。[Products (製品)]または[Add-ons (アドオン)]は、契約に基づいてデフォルトで有効になっています。
- STEP 4| Prisma Accessエンタープライズ対応のセキュア エンタープライズ ブラウザを選択します。
- **STEP 5** Panoramaで、[**Panorama**]タブ > [**Cloud Services Plugin** (クラウド サービス プラグイン)] > **Prisma Access Browser**タブに移動します。

これにより、Prisma Access Browser固有のビューのみを持つStrata Cloud Managerの必要最低限の機能を持つバージョンを含む新しいタブが起動します。

- **STEP 6** Prisma Access Browser管理者ガイドにアクセスしてPrisma Access Browserを管理してください。
- STEP 7 (任意)管理者がPrisma Access Browserを管理できるようにロールを割り当てます。

Prisma Accessエンタープライズ バンドル ライセンスによる新規Prisma Access Browserのアクティベート

8

## TECH**DOCS**

# スタンドアロンPrisma Access Browserライセンスのアクティベー ト

どこで使用できますか?	何が必要ですか?
Strata Cloud Manager	<ul> <li>製品のアクティベーションリンク</li> </ul>
	<ul> <li>CIE(Cloud Identity Engine)が付属しており、アクティベーション時にスピンアップ</li> <li>カスタマーサポート ポータル アカウント</li> </ul>

このタスクを開始する前に、前提条件を参照してください。

Palo Alto Networks から、アクティベーションするライセンスを記載したメールが届いたら、ア クティベーション リンクを使用してアクティベーション プロセスを開始します。

<pre>//&gt; paloalto*</pre>		
Your subscription is ready for activation! Click below to get sta	rted. Learn more	
Prisma Access Secure Enterprise Browser     Licensed Quantity: 2000 Mobile Users	Valid thru: 12/31/2025	
Activate Subscription		

**STEP 1**| メール アドレスでログインします。

- Palo Alto Networksカスタマー サポートのアカウントをお持ちの場合は、アカウント登録時 に使用したメールアドレスを入力し、[Next (次へ)]を選択してください。
- Palo Alto Networksカスタマー サポートのアカウントをお持ちでない場合は、[Create a New Account (新規アカウントの作成)] > [Password (パスワード)] > [Next (次へ)]を選択してください。
- サービスでは、このライセンスに使用するテナントに割り当てられたユーザー アカウントに、このメールアドレスが使用されます。このテナント、およびこのメールアドレスによって作成されたその他のテナントには、スーパーユー ザーのロールが付与されます。

**STEP 2**| ユーザー名に関連付けられているカスタマー サポート ポータルのアカウントが1つだけの 場合、カスタマー サポート アカウントはあらかじめ入力されています。

カスタマー サポート ポータルのアカウントが複数ある場合、他にも想定できる動作がありま す。

STEP 3 選択した受信者に製品を割り当てます。

記載されている名前は、お客様のカスタマー サポート ポータル アカウントと便宜上一致しています。提供された名前を使用することも、変更することもできます。

- STEP 4| 製品をデプロイするデータ取り込みリージョンを選択します。
- STEP 5 | Prisma Access Secure Enterprise Browserライセンスとアドオンの割り当て
  - 1. Prisma Access Secure Enterprise Browserを選択します。
  - 2. これは、PAモバイルユーザー ライセンスの割り当てと似ています。複数のPrisma Accessテナント間でPrisma Access Browserライセンスを部分的に割り当ててアクティ ベートできるようになります。以下に例を示します。
    - 1,000ユニットのスタンドアロンPrisma Access Browserを購入できます
    - 以下を割り当てることができます:
      - PoCテナントに200ユニット(これは最低限必要な数量)
      - 実稼働テナントに600ユニット
      - 後で使用できるように200ユニットを非アクティブのままにする
- STEP 6 | 設定、テレメトリログ、システムログ、統計などのテナント データを格納す るStrata Logging Service(旧称Cortex Data Lake)を追加します。既存のインスタンスを選択す るか、新しいインスタンスを作成できます。
- STEP 7 [Cloud Identity Engine]を選択するか、新しいCIEインスタンスを作成して、インフラ全体の すべてのユーザーを識別および検証します。

### STEP 8| 利用規約に同意し、アクティベートします。

Customer Support Account				
Select Customer Support Account	~			
Ilocate This Subscripti	ion nses and add-	ons in this subscription to a recipient.		
Specify the Recipient This is the tenant where the product of	will be activat	ed. Learn more about tenants		
Select Tenant	~			
Select Region				
Select Region	~			
Select Region Assign Prisma Access Brow If you plan on adding more tenants or Add Cortex Data Lake	v wser Licer subtenants a	nses and Add-ons Iter activation, only assign what's needed for the re	cipient tenant.	Done
Select Region Assign Prisma Access Brow I you plan on adding more tenants or Add Cortex Data Lake Cortex Data Lake	v wser Licer subtenants a	nses and Add-ons Iter activation, only assign what's needed for the re Data Log Storage	cipient tenant. 51.5 Region	Done
Select Region Assign Prisma Access Brow If you plan on adding more tenants or Add Cortex Data Lake Cortex Data Lake Select CDL Instance	v wser Licer subtenants a	nses and Add-ons Iter activation, only assign what's needed for the re Data Log Storage N/A	scipient tenant. SLS Region	Done
Select Region Assign Prisma Access Brow If you plan on adding more tenants or Add Cortex Data Lake Cortex Data Lake Select DLI Instance CDL Instance for this tenant	<ul> <li>wser Licer</li> <li>subtenants a</li> </ul>	Inses and Add-ons Iter activation, only assign what's needed for the re Data Log Storage NA Up to 0 TB available Data log storage estimator <b>E</b>	SLS Region SLS Region SLS Region This is decided by your region selection	Done
Select Region Assign Prisma Access Brow (If you plan on adding more terunits or Add Cortex Data Lake Geter DUI take Select CDL Instance CDL Instance CDL Instance for this terunit Cloud Identity Engine	<ul> <li>wser Lices</li> <li>subtenants a</li> </ul>	Inses and Add-ons Iter activation, only assign what's needed for the re Data log Storage NA Up to 0 TB available Data log storage estimator <b>S</b>	cipient tenant. <b>515 Region</b> <u>61.5 Region</u> This is decided by your region selection	Done
Select Region Assign Prisma Access Brow If you plan on adding more tenants or Add Cortex Data Lake Cortes Data Lake Select CDL Instance COL Instance COL Instance Cloud Identity Engine Select CIE Instance	<ul> <li>wser Lice</li> <li>subtenants a</li> </ul>	Inses and Add-ons Iter activation, only assign what's needed for the re Data Log Storage N/A Up to 0 TB available Data log storage estimator <b>E</b>	cipient tenant. SLS Region SLS Inglion This is decided by your region selection	Done

STEP 9| Prisma Access Browser管理者ガイドにアクセスして、Prisma Access Browserを管理します。

**STEP 10**| (任意) 管理者がPrisma Access Browserを管理できるようにロールを割り当てます。

## TECH**DOCS**

# Strata Cloud Manager上へのPrisma Access Browserのオンボード

どこで使用できますか?	何が必要ですか?
Strata Cloud Manager	<ul> <li>Prisma Access Browserバンドル ライセンス のPrisma Access</li> <li>スーパーユーザーまたはPrisma Access Browserロール</li> </ul>

このタスクを開始する前に、前提条件を参照してください。

## オンボーディング前のタスクの完了

Prisma Access Browserをオンボーディングする前に、いくつかのタスクを実行する必要があります。

- **STEP 1** Cloud Identity Engineエンティティを定義します。これは、アクティベーションプロセスで 選択したCloud Identity Engineを使用して設定できます。
- STEP 2 認証プロファイルとオンボーディングプロセスの一部であるユーザー グループが必要で す。これらはCloud Identity Engineで設定します。詳細については、認証プロファイルとユー ザー グループを参照してください。
  - 認証プロファイルは1つだけ持つことができます。複数のアイデンティティプロ バイダ(IdP)を使用する場合、プロファイルごとに複数のIdPを設定できます。 これは、認証プロファイルを設定するときに複数の認証モードを選択することで 実行できます。



IdP設定の追加

現在のSAML IdPプロバイダを使用して、ネットワーク内の単一のログイン資格情報を管理できます。IdP設定はCloud Identity Engineのコンポーネントであり、そのツール内で管理できます。

STEP 1 | Cloud Identity Engineで、[Authentication Type (認証タイプ)]を選択します。

- Constraint of the constrai
- STEP 2 [Add New Authentication Type (新しい認証タイプの追加)]をクリックします。



- IdPプロバイダーの情報を使用してユーザー グループを作成する際は、有効な メール アドレスを正しく入力する必要があります。UPNでは不十分です。
- **STEP 3** [Set Up Authentication Type (認証の種類のセットアップ)]で、SAML 2.0の[Set Up (セットアップ)]をクリックします。
- STEP 4| SAML Authenticatorの設定を続行するには、Cloud Identity Engineの[Configure a SAML 2.0 Authentication Type (SAML 2.0認証タイプの設定)]を参照してください。
- **STEP 5**| (オプション) Google Workspace 統合を使用します。

## Prisma Access Browserのオンボーディング

オンボーディング前の手順を実行したら、Strata Cloud ManagerでPrisma Access Browserをオン ボーディングできます。

ユーザーを追加する前に、Strata Cloud ManagerでPrisma Access Browserをアクティベートして設 定する必要があります。通常、これはアクティベーション後に1回だけ実行する必要がある1回限 りの手順です。ただし、これらのタスクは、変更が必要になった時点でいつでも戻って実行でき ます。

このプロセスに使用できるウィザードがあり、いつでもグローバル設定を変更できます。ウィ ザードには、統合の各ステップを完了するための詳細な手順が記載されています。

表示されるコントロールはPrisma Access Browserライセンスによって異なります。Strata Cloud Managerのすべてのオンボーディング機能がすべてのライセンスで使用できるわけではありませ ん。

Strata Cloud Managerから、[Workflows (ワークフロー)] > [Prisma Access Setup (Prisma Accessセットアップ)] > [Prisma Access Browser (Prisma Accessブラウザ)]

## ステップ1-ユーザー

ユーザ認証方式を定義し、ユーザー グループをオンボードします。

- STEP 1 ドロップダウンリストから、ユーザー認証に使用するCIEプロファイルを選択します。
- STEP 2 [User groups (ユーザー グループ)]ドロップダウンリストから、Prisma Access Browserにアク セスできるユーザー グループを選択します。
- STEP 3 | [Next (次へ):Prisma Access [Integration (統合)]

ステップ2 - Prisma Accessの統合

- STEP 1| Prisma Accessへの外部接続を可能にします。
  - 1. [Go to Explicit Proxy settings (明示型プロキシ設定へ移動)]を選択します。
  - 2. こうすることで、[Workflows (ワークフロー)] > Prisma Access[Setup (セットアップ) > [Explicit Proxy (明示型プロキシ])に移動できます。
  - 3. Prisma Access Browserを有効にします。
  - 4. **Done**(完了)です。

- STEP 2 Prisma Access セキュリティ ポリシーでPrisma Access Browserを許可します。
  - [Manage (管理)] > [Prisma Access] > [Security Policy (セキュリティ ポリシー)] を選 択します。
  - 2. こうすることで、[Manage (管理)] > Prisma Access > [Security Policy (セキュリティ ポリ シー)]
  - 3. セキュリティポリシーにWebトラフィックを許可するルールを追加します。
  - 4. 設定をプッシュしてルールを受け入れます。
  - 5. Done (完了) です。
- STEP 3 サービス接続を作成します。
  - 1. [Create a service connection (サービス接続を作成)]を選択します。
  - [Workflow (ワークフロー)] > [Prisma Access Setup (Prisma Accessセットアップ)] > [Service Connections (サービス接続の設定]、[Add Service Connection (サービス接続の追加)]に移動します。
  - 3. **Done**(完了)です。
  - 4. 次へ: [Routing (ルーティング)]

ステップ3-ルーティング

ルーティング制御を使用すると、Prisma Access Browserがネットワークトラフィックを処理す る方法を管理できます。この機能は、Prisma Access Browserのデフォルト設定をセットアップ します。特定のルールのコントロールの細かさを調整する必要がある場合は、トラフィックフ ローのブラウザのカスタマイズ制御を参照してください。

STEP 1| 以下のいずれかのオプションを選択します。

- Prisma Accessを介してプライベート アプリケーションのトラフィックをルーティングする だけです。
- すべてのトラフィックをPrisma Accessを介してルーティングします。
- STEP 2| (オプション)ブラウザが内部ネットワーク内で実行されていることを検出したとき に、Prisma Access Browserトラフィックが最適な方法で流れるようにします。この識別は、 内部ネットワークの内部でのみ使用可能なホストとの接続の確立に基づいています。
  - 解決するFQDNを入力します。
  - 予想されるIPアドレスを入力します。
- STEP 3 [Next (次へ):SSOアプリケーションを適用します。

ステップ4-SSOアプリケーションの適用

SSO対応アプリケーションでユーザーが認証できる唯一の方法は、Prisma Access Browserを使用 する方法であることが重要です。これにより、外部のアクターがエンタープライズアプリケー ションにアクセスできなくなります。IdPを選択するには:

- **STEP 1** [Choose and configure your identity provider (アイデンティティ プロバイダの選択と設定)] で、使用可能なIdPを選択します。オプションは次のとおりです:
  - Okta
  - Microsoft Azure Active Directory
  - PingID
  - OneLogin
  - VMware workspace ONE Access
- STEP 2| ローカル設定を行う場合は、出口IPアドレスをメモしておいてください。

STEP 3 次へ:ダウンロードして配布します。

## ステップ5-ダウンロードと配布

Prisma Access Browserのインストール ファイルをダウンロードして、ユーザーに送信する前に自分のデバイスでテストできます。テストの結果に満足したら、mobile device management (モバイルデバイス管理 - MDM)アプリケーションから配布される関連インストーラーをダウンロードすることができます。

また、ダウンロード リンクをユーザーに送信して、ユーザーが自分でPrisma Access Browserをダ ウンロードできるようにすることもできます。これはmacOSとWindowsのユーザー専用の単一リ ンクです。 STEP 1 使用可能なオプションから選択します。

- デスクトップ:
  - macOS
  - Windows
- モバイル:
  - iOS
  - Android

ダウンロード リンクをユーザーに送信して、ユーザーが自分でPrisma Access Browserをダウ ンロードできるようにすることもできます。これはmacOSとWindowsのユーザー専用の単一 リンクです。



ダウンロードリンクをユーザーに送信する場合は、ユーザーがログインに使用 できるのは*IdP*サービスで設定されている電子メールだけであることをユーザー に思い出させ通知してください。

STEP 2 [Next (次へ):Browser Policy (ブラウザ ポリシー)]

ステップ6 - ブラウザ ポリシー

これで、Prisma Access Browserポリシー エンジンの探索と設定を開始して、安全でセキュアな ユーザー環境を構築できます。

- STEP 1 [Browser Policy (ブラウザ ポリシー)]を選択します。
- **STEP 2** [Manage (管理)] > [Configuration (設定)] > Prisma Access[Browser (Prisma Accessブラウザ)] > [Policy (ポリシー) > [Rules (ルール)]に移動します。
- STEP 3 | Prisma Access Browserポリシールールを管理します。

新規ユーザーのオンボード

オンボーディング ワークフローは、新しいエンド ユーザーがブラウザの使用を開始したときに 表示される、設定可能な一連のウィンドウです。

ITのニーズと要件に基づいて、エンドユーザーが自分の写真やブックマークでブラウザをカス タマイズできる最大8つの個別のページを選択でき、ブラウザに関する基本的な情報を見つける ことができる、一種の「クイックスタート」ガイドです。

オンボーディング ウィザードのカスタマイズ制御では、オンボーディング ワークフローを設定 します。ネットワークに表示するウィンドウを選択できます。

これは、ブラウザ カスタマイズ > [Onboarding Wizard (オンボーディング ウィザード)]と きに、[Manage (管理)]、[Configuration (設定)]、[Prisma Access Browser (Prisma Access ブラ ウザ)]、[Policy (ポリシー)]、[Profiles (プロファイル)]で設定できます。設定の詳細について は、[Onboarding Wizard (オンボーディング ウィザード)]のブラウザのカスタマイズ制御を参照し てください。

## TECH**DOCS**

# Prisma Access Browserロールの割り 当て

どこで使用できますか?	何が必要ですか <b>?</b>
Strata Cloud Manager	<ul> <li>Prisma Access Browserバンドル ライセンス またはPrisma Access Browserスタンドアロ ン ライセンスを持つPrisma Access</li> <li>ロール:カスタマーサポート ポータルに アクセスできるマルチテナント スーパー ユーザーまたはスーパーユーザー</li> </ul>

Prisma Access Browserのさまざまなタイプの管理者に対してロールベースのアクセス制御を作成 および管理することができます。これにより、大規模な組織のメイン管理者は、可視性とアクセ スを含めた特定のロールに関連する権限を持つ追加の管理者を任命できます。

ライセンス認証後、管理者ユーザーアクセスを管理し、Prisma Access Browser固有の以下のロールのいずれかを割り当てることができます:

エンタープライ ズ ロール	許可	サポートされるアプリ ケーション
PAブラウザへ のアクセス権お よびデータ管理 者	アクセスとデータ ポリシーの設定と管理、カス タムまたはプライベート アプリケーションの定 義、ポリシーに関連するエンド ユーザーの要求 の処理、およびPrisma Access Browser管理セク ション内のインベントリの側面ト(ユーザー、デ バイス、拡張機能)と可視性の側面(ダッシュボー ド、エンドユーザー イベント)に対する読み取り 専用アクセス	Prisma Access Browser
PAブラウザの カスタマイズ管 理者	ブラウザのカスタマイズ ポリシーを設定および 管理するための読み取り/書き込みアクセス権 と、Prisma Access Browser管理セクション内のイ ンベントリの側面(ユーザー、デバイス、アプ リケーション、拡張機能)および可視性の側面 (ダッシュボード、エンドユーザー イベント) に対する読み取り専用アクセス。	Prisma Access     Browser

エンタープライ ズロール	許可	サポートされるアプリ ケーション
PAブラウザ権 限要求管理者	ポリシーに関連するエンド ユーザーの要求を処 理する読み取り/書き込みアクセス権と、Prisma Access Browserの管理セクション内の可視性の 側面(ダッシュボード、エンドユーザー イベン ト)に対する読み取り専用アクセス。	Prisma Access     Browser
PAブラウザの セキュリティ管 理者	ブラウザのセキュリティ ポリシーを設定および 管理するための読み取り/書き込みアクセス権 と、Prisma Access Browser管理セクション内のイ ンベントリの側面(ユーザー、デバイス、アプ リケーション、拡張機能)および可視性の側面 (ダッシュボード、エンドユーザー イベント) に対する読み取り専用アクセス権。	Prisma Access     Browser
PAブラウザの セキュリティと デバイス ポス チャ管理者	ブラウザのセキュリティ ポリシーの設定と管 理、デバイス ポスチャ グループの管理、サイ ンイン ルールの設定を行う読み取り/書き込み アクセス。また、インベントリの側面(ユー ザー、アプリケーション、拡張機能)と、Prisma Access Browserの管理セクション内の可視性の 側面(ダッシュボード、エンドユーザー イベ ント)に対する読み取り専用の権限も提供しま す。	Prisma Access Browser
PAブラウザ ビューのみの分 析	Prisma Access Browserの管理セクション内の可 視性の側面(ダッシュボード、詳細なエンド ユーザー イベント、インベントリの側面(ユー ザー、デバイス、アプリケーション、拡張機 能)など)への読み取りアクセス。	Prisma Access     Browser